

安全報告書

2021





1. 利用者はじめ地元の皆様へ

日頃は当社の鉄道事業に対しまして、ご利用、ご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。当社は、経営理念の第一に「輸送の安全確保」を掲げ、法令の遵守と共に安全輸送に努めております。また、「地域に必要とされる鉄道」、「地域に貢献する鉄道」として、地域活性化の役割を担う取り組みを継続してまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について公表するものです。

皆様からのご意見を頂戴し、今後の輸送の安全確保に努めてまいります。

代表取締役社長 不破 道夫

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

輸送の安全確保行動規範

- ①安全の確保を最優先とし、一致協力して輸送の使命を達成することに努める。
- ②輸送の安全に関する法令及びこれに関連する規程類（以下「関係法令等」という。）をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④職務の遂行に当たり、憶測によらず確認の励行に努め、疑いのあるときは、最も安全と思われる取扱いを行う。
- ⑤事故、事故のおそれのある事態、災害その他輸送の安全の確保に支障を及ぼすおそれのある事態（以下「事故・災害等」という。）が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、相互に協力して速やかに安全かつ適切な処置をとる。
- ⑥安全に係る情報は、迅速かつ正確に関係箇所に伝達し、その共有化を図る。
- ⑦常に問題意識を持って行動し、業務の見直しが必要な場合は、積極的に対処する。

(2) 安全目標

乗客の皆様の安全第一とし、鉄道運転事故を永久に起こさない。

3. 2020年度（令和2年度）の事故等の発生状況

（１）鉄道運転事故

- ・踏切障害事故… 1件発生しました。



（２）輸送障害（30分以上の遅延や運休）

原因が電気施設によるものが1件、車両故障が1件、その他（気象によるもの等）8件の、合計11件発生しました。

（３）インシデント（事故の兆候）は発生していません。

（４）災害（地震・暴風雨・豪雪などによる鉄道施設への被害）

- ・12月17日 大雪により鍋原駅～日当駅間にて倒木が発生しました。



- ・1月1日 大雪により織部駅～木知原駅間にて倒木が2件発生しました。



4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 指導教育

「安全意識を向上させる教育」として、過去の事故報告などをもとに年間25回の指導教育を実施しました。

(2) 指導実施訓練（計画訓練）

なお新型コロナウイルス感染拡大防止のため、指導実施訓練（計画訓練）は小テスト等の机上訓練を実施しました。

①列車防護について【2020年6月18・19・20日実施】

②非常はしごによる避難訓練について【2020年10月3・4・5日実施】

③伝令法の取扱いについて【2020年12月17・18・19日実施】

(3) 安全のための投資

安全の維持、向上のため、国、県、沿線市町の補助を得ながら安全関連設備への投資や施設、車両の修繕費に充てています。

① 電路

・横屋駅～十九条駅間 十九条踏切 踏切道更新工事



② 線路

- ・ 谷汲口駅～神海駅間 重軌条化（50Nレール）工事



- ・ 東大垣駅～横屋駅間 糸貫駅～本巣駅間 谷汲口駅～神海駅間

PCマクラギ更换工事 650本更换



③ 車両

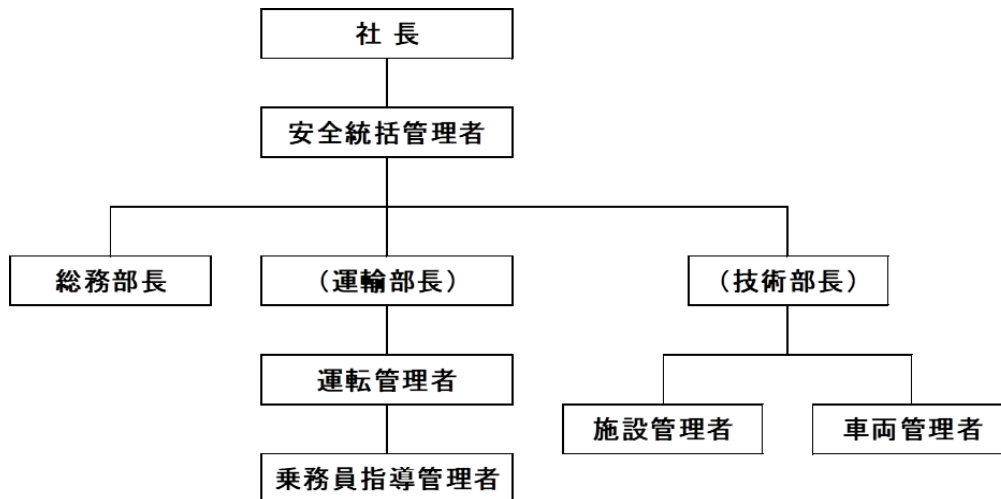
- ・ ハイモ295-617号重要部検査



5. 安全管理体制

当社の「安全管理規程」に基づき、社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にした上で安全確保のための役割を担っております。

(1) 安全管理体制



(2) 管理者の責務

役 職	役 割
社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、乗務員に関する事項を管理する。
施 設 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。
車 両 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
総 務 部 長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。

6. ご意見について

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

樽見鉄道株式会社	
TEL 0581-34-8039	FAX 0581-34-4377